

<北の便りー1, 445ー>2017. 11. 21版

3360地区チェンライ RC パスト会長便り

新しい「鎌50丁」支援 農作業の全てを7歳から15歳の寮生でする自給自足のアカ族子供寮がある。私が支援する「センスック」寮だ。この寮は私が住む北タイ・チェンライから車で1時間40分ほどの山間にある。子供たちは多くの時間を農作業に費やしながら学ぶ。その子供達にこの5月の田植えに合わせ「田植機」を支援した。支援を申し出てくれたのが「あづみ野ロータリークラブ」提唱の南安曇農業高校インターアクトだ。私は昨年8月に30周年記念講演をした。多額の奉仕金をそれに充てた。そして今年の8月にもインターアクト夏合宿に講師を務めた。その時にも先生やロータリアン有志の方々から熱い支援金を預かった。さてこの春の田植えは子供たちは楽しかった。歓喜の声が聴かれた。そして稲刈り時期を迎えた。11月初めに寮管理人から連絡が。「10年使用の古い「鎌」ではもう稲が切れません」と、悲痛な願いが届き、新しい「鎌50丁」の支援を約束した。私はその購入資金に、この夏に「あづみ野ロータリークラブ」関係者ご支援の資金を充てること了解を求めた。即答でご快諾を得た。ロータリアンの皆さんは奉仕に優しい。

